

湊小学校だより

令和2年10月14日

白山市立湊小学校

お知らせ

○冬季休業中の授業日について

*白山市教育委員会の指示で、市内の小中学校は

冬季休業期間〈12月25日(金)～1月7日(木)〉中、以下の通り授業日を設けます。

・授業日… 12月25日(金), 1月5日(火)～1月7日(木)

○持久走月間・記録会について

今週から「持久走月間」が始まりました。30日まで、隔日で長休みに運動場を何周も走ります。子ども達は11月2日の記録会に向けて、張り切っています。

新型コロナウイルス感染症対策のため、記録会は例年のように全校行事としては行わず、体育の授業の一環として、低・中・高学年に分かれて実施します。

「前期(8月)学校アンケート」結果をご報告いたします

8月の「学校アンケート」にご協力いただき、ありがとうございました。

今年度は、アンケート結果を今後の教育活動により確実に生かせるように、保護者の皆様および児童への質問を厳選・焦点化しました。結果から見えてきた、本校の取り組みの成果や課題・対応策等についてお知らせいたします。

☆印は、昨年度と今年度で問い方を多少変更しています。

【平均値】

A あてはまる : 4点
B どちらかというにあてはまる : 3点
C どちらかというにあてはまらない : 2点
D あてはまらない : 1点

令和2年度前期 湊小学校友だちアンケート	児童	R2 平均値	R1 後期	R2 平均値	R1 後期	保護者
	学校が楽しい。	3.66	3.71	3.37	3.71	お子さんは、楽しく学校に通っている。

「学校が楽しい」と感じている児童が非常に多く、AまたはBと答えた児童が98.0%でした。一方でDはいませんでしたが、Cと回答した児童が2%いたことは重く受け止めています。一人ひとりを大切にしながら、全員がAになるよう努めていきます。



<はじめての稲刈り体験>

【改善策】

- 学校アンケートの結果や、毎月実施している「友だちアンケート」等の各種調査や日頃の行動観察等から学校全体の実態を把握して課題を見出し、丁寧に対応したり改善策を講じたりしていきます。

(2) 学び合う子

令和2年度前期 湊小学校友だちアンケート	児童	R2 平均値	R 1 後期	R2 平均値	R 1 後期	保護者
基礎学力の定着	わたしは、毎日家で「学年×10分」勉強している。 (1年生は20分)	3.58	3.48	3.18	3.04	お子さんは、毎日家で「学年×10分」勉強している。 (1年生は20分)
考える力 表現する力	自分の思いや考えが相手にしっかり伝わるように、文や図や表、グラフなどを使っている。	3.53	3.53	2.90		☆お子さんは、 <u>自分の考え</u> <u>や学んだことをしっかりノ</u> <u>ートに書いている。</u>

家庭学習については、A・Bとした児童が9割を超えていました。授業で学習したことをしっかり定着させるために、家庭学習は欠かせません。そこで、家庭学習の目標時間を「学年×10分以上（1年生は20分以上）」に設定しています。また、担任等も家庭学習が充実したものとなるよう、課題(宿題)の質や量を吟味しています。宿題以外にも、自分で「もっと知りたい」「より上手になりたい」と向上心を持って「自学」にもどんどん取り組めるようになってくれるとよいですね。

本校では、自分で考えたり表現したりすることを大切にしています。教職員も子ども達も、「相手意識をもって話す・聞く」こと、そして「どうしたら自分の考えが相手にしっかり伝わるかを工夫しながら表現する」力を身に付けることを意識して授業に臨んでいます。ノートに自分なりの解決方法(考え)を書いたり、「ふり返し」としてその時間に学んだことを書いたりすることにも徐々に慣れてきています。しかし、意欲は向上しても、自分の考えを筋道立ててわかりやすく説明する力はまだまだ十分とは言えず、今後の課題です。



<図を使って説明するよ！>

【改善策】

- 全員が宿題をきちんと提出する、家庭でも意欲をもってじっくり取り組むことを目標に、より丁寧に支援・指導を重ねていきます。
- 上手に説明できている子のノートや文を「モデル」として紹介し共有させていきます。具体を示すことで目指すノートのイメージをしっかりと持たせるとともに、意欲の向上もねらいます。
- 教職員の授業力向上のため、授業改善・研修会を充実させます。



<ぶんぶんボウルとSDGsについて学びました>

(3) 助け合う子

令和2年度前期 湊小学校友だちアンケート	児童	R2 平均値	R 1 後期	R2 平均値	R 1 後期	保護者
挨拶	☆わたしは、いつでも・どこでも・だれとでも進んで挨拶している	3.64	3.60	3.26	3.35	お子さんは、きちんと挨拶している。
規範意識	☆わたしは、授業前に準備をし、 <u>チャイムスタート</u> できている。	3.50	3.51			
思いやり	わたしは、友だちに対して思いやりの心で行動している	3.59	3.43	3.40	3.30	お子さんは、友だちに対して思いやりの心で行動している。

挨拶について、昨年度までは「相手の顔を見て」挨拶することを目標としていました。今年度は「いつでも・どこでも・だれとでも」を合言葉に、元気な挨拶を推進しています。子ども達の自己評価は非常に高いのですが…残念ながら、全体的に挨拶の声は小さく、見守り隊や来校者に進んで挨拶できる子も限られています。もっと元気な挨拶が飛び交う学校を目指していきたいと思っています。

《裏面に続きます》

本校では、授業開始のチャイムの少し前に予鈴が鳴ります。昨年度末には子ども達は予鈴がなるとすぐに行動ができるようになっていました。そこで、今年度は一歩進んで「チャイムと同時に授業をスタートさせる」ことを目指しています。これもなかなか頑張っています。(A・B 95%以上)

感染症対策のための休校期間を経て、人との関わりや友だちの大切さに気づいた子がたくさんいたようです。1学期は授業でも「思いやり」について取り上げることも多く、行動に移そうとする気持ちも育ってきたと嬉しく感じています。

【改善策】

- ・児童会に働きかける等して、学校全体で「挨拶」運動に取り組んでいきます。また、学級担任が交代で朝の時間帯に玄関前に立って挨拶を促したり、学級でも「気持ちのよい挨拶」について考えさせたりして、指導を重ねていきます。
- ・授業終了時の挨拶の後に、次の授業の準備を確実にすませてから休み時間・休憩に入ることを習慣づける指導をするとともに、教職員もチャイムスタートを心がけていきます。

(4) 鍛え合う子

令和2年度前期 湊小学校友だちアンケート	児童	R2 平均値	R 1 後期	R2 平均値	R 1 後期	保護者
主体性	わたしは、学活、学校行事やたて割り活動で、進んで他の学年やいろいろな友だちと関わり合ったり協力したりしている。	3.67	3.60	3.40		お子さんは、学校行事やたて割り活動で、他の学年やいろいろな友だちと関わり合ったり協力したりしている。
体づくり	わたしは、体育の時間やその他の時間に、からだをよく動かしている。	3.63	3.55	3.51		お子さんは、運動したりからだを動かしたりして遊んでいる。

子ども達は、クラス内で係や当番の仕事をしっかり行い、協力し合っています。しかし感染症対策で行事や活動が制限されていることで、たて割り活動や異学年交流の機会がかなり減ってしまっています。この点については、子ども達も教職員も、これまで非常に残念に感じてきました。しかし「湊っ子レース2020」では、6年生を中心に「こんなときだからこそ」の自主的な工夫や、少ないチャンスを大切にしようと主体的に動く姿がたくさん見られました。



<晴れた日には、外に出て元気よく！>

体づくりについても、体育の授業・活動が制限される中で、なかなか思い切りからだを動かす時間をとることができていません。そんな中でも、休み時間になると多くの子ども達が運動場に出て遊んでいます。しかし冬季に向けて、ますますからだを動かす時間・スペースが限られていく中で、どのように体づくりを図っていくかが大きな課題です。

【改善策】

- ・感染症対策を考慮しながら、工夫してたて割り活動や異学年交流を行っていきます。また子ども達の思いに寄り添いながら、自主的な活動を促し応援していきます。
- ・限られた時間・スペースの中でも工夫して効率的に体づくりを図っていきます。また、準備運動や補助運動を十分に取り入れながら、けが防止を徹底していきます。



<6年生による1年生への絵本の読み聞かせ>

(5) いじめ等に対する対応

令和2年度前期 湊小学校友だちアンケート	児童	R2 平均値	R 1 後期	R2 平均値	R 1 後期	保護者
	いじめなど困ったことや心配なことがあるときには、先生に相談することができる。	3.22	3.31	3.43	3.33	お子さんのことで、いじめなど困ったことや心配なことがあるときには、学校に相談することができる。

子ども達の8割以上がA・Bとしていますが、D・Cとした子が2割弱もいました。いじめ等への対応については、100%Aを目指していきます。子どもには毎月の「友だちアンケート」（記名・無記名）を実施するとともに、学期に1度以上の担任による児童全員への相談（面談）も行っています。

【改善策】

- D・Cとした子ども達については、現状を把握・分析して原因を探るとともに、改善策を検討して取り組んでいます。
- 子ども達が悩みを気軽に相談できる環境づくりによりいっそう努めます。また、日々の学校生活の中でアンテナを高くし、いじめの未然防止・早期発見に努めていきます。また問題が発生した場合は、学校全体で早期解決に努めます。



<笑顔がはじけた 湊っ子レース2020>

